

大阪生団連 第4回会合

2024年2月7日(水) 14:00~16:00 ハートンホール日本生命御堂筋ビル12F



▲山口 典子 会長
(堺市消費生活協議会 会長)



▲木藤 哲大 副会長
(日本ハム株式会社 取締役会長)

大阪生団連 第4回会合を、2月7日にハートンホール日本生命御堂筋ビルにて開催いたしました。

大阪生団連84企業・団体の内、19会員・20名の方々にご出席いただきました。

冒頭、山口会長より、生団連としてずっと議論してきた外国人の問題に関して、大阪としても責任持って取り組み、改めて外国人の受入れに対する基本指針への賛同・採択について議論したい。また能登震災については一日も早い復興が望まれ、今後大阪でも生団連を民主主義のホームベースとして話し合いをし、皆様とともに活気ある大阪を目指したいという旨、ご挨拶をいただきました。

その後、木藤副会長より、賃金ベースアップ等が行われ景気が上振れている今、個々の企業が連携して、課題に取り組むことで大阪を盛り上げていきたいと思う。本日は、外国人・災害共に話し合っていきたいという旨、ご挨拶をいただきました。

続いて、紀泉ふるさと創研榎本様、ワールドット上村様より「大阪での外国人材活用の現状」「企業が外国人材を受入れする際の課題」といった内容のご講演をいただきました。

事務局より「災害対策」として、企業の防災対策やBCPに関連する説明をさせていただきました。

「外国人の受入れ」「災害対策」に関する活発な議論が参加会員の皆様で行われ、引続き議論を深めていくこととなりました。



▲株式会社紀泉ふるさと創研 榎本 様



▲株式会社ワールドット 上村 様

【今後の大阪生団連として】

- ① 「外国人の受入れ」については基本指針の採択に向けて具体的に進めていくこととする。
- ② 「災害対策」については企業BCPを作成し、可能であれば共有していくこととする。
- ③ 第5回会合は24年9月下旬～10月中旬の開催予定。